

公益財団法人野田産業科学研究所

2026 年度事業計画

【自 2026 年 4 月 1 日 至 2027 年 3 月 31 日】

I. 概要

前年度に引き続き、醸造微生物に関する基盤研究を共同で行う研究事業（公 1）と研究助成を中心とした研究育成事業（公 2）を行います。さらに、事業計画検討委員会の答申を受け、新たに発酵化学分野における未来調査事業や食と健康に関する研究助成などの新規事業や既存事業の拡大に向けた取り組みを進めます。また80周年記念事業、75周年記念事業についても計画に従い実施します。

II. 個別事業の計画

1. 研究事業（公 1）

- （1）2024年度より開始したコンソーシアム事業については、2026年度が最終年度となります。なお、研究の進捗状況や計画については、6 月頃に開催予定のコンソーシアム事業評価委員会にて確認を行います。
- （2）2027年度以降の新コンソーシアム事業については、既存の事業内容を一部改訂したうえで継続して実施します。新コンソーシアム事業の募集は、7 月に行い、その後、検討委員会にて選考を行います。
- （3）発酵化学分野の未来調査事業を実施します。本事業は 4 月から開始し、12月を目途に第 1 期報告書（案）を作成します。

2. 研究育成事業（公 2）

（1）発酵化学分野：

- ①2026 年 3 月 16 日開催の理事会において決定する 2026 年度研究助成対象者に対し、研究助成贈呈記念盾を贈り、研究助成金（「研究助成」1 件 200 万円を 8 件、「奨励研究助成」1 件 200 万円を 7 件、「研究助成（持続可能分野）」1 件 200 万円を 6 件）を支給します。また「特別助成」1 件 100 万円を 4 件支給します。
- ②2027年度研究助成対象を公募し、8-9月に申請を受け付けます。2026年12 月に選考委員会を開催して候補者を選出し、翌年3月の理事会で決定します。

③2024年度研究助成対象者による研究成果概要をホームページで公開し、研究成果報告会を開催します。

④奨励研究助成募集の際に若手研究者継続助成制度を周知し、2027年度応募対象者から受付を開始します。

(2) 食と健康分野：

①2027年度研究助成対象者を公募し、7-8月に申請を受け付けます。2026年11月頃に選考委員会を開催して候補者を選出し、翌年3月の理事会で決定します。

3. 周年事業

(1) 80周年記念事業として、当財団の保有する醸造微生物などの研究資源を活用した共同研究を引き続き大学等と実施します、これに伴い、名城大学に100万円、香川大学に150万円、琉球大学に160万円、大阪公立大学に150万円、九州大学に150万円を寄附します。研究の進捗や計画については6月頃開催予定の共同研究評価委員会にて確認を行います。また、2024年度より開始した「発酵化学シンポジウム」を引き続き開催します。

(2) 75周年記念事業として、東北大学発酵微生物学（（公財）野田産業科学研究所 寄附講座）研究室に5,000万円（2027年度分）を寄附します。

4. 財務規律への対応

2026年度も経常収益の増加により、使途不特定財産（旧称：遊休財産）及び中期的収支均衡（旧称：収支相償）が上限額を超過する可能性があります。これに対して、新規事業の実施などにより活用を進めるとともに、公益充実資金及び公益目的保有財産（発酵化学研究推進基金）への積立を行うことで、適正な範囲内に収まるよう対応を図ります。

5. 新しい公益法人制度への対応

2025年4月に施行された新公益法人制度への対応については、移行期間及び猶予期間を踏まえ、会計基準の見直しに伴う新たな財務諸表様式には2028年4月から対応します。また、外部監事の導入については2027年6月からの実施を目標として準備を進めます。

6. その他

(1) 資金調達、設備投資の計画はありません。

以上